



# はなみずき

「はなみずき」の花言葉には「私の想いを受けとめてください」という意味があります。また、小林市にあふれる「花・水・木」など、いろいろな思いが込められています。

読書の秋・・・  
 実りの秋・・・  
 議会の秋は『決算』です！

市立図書館で絵本を選ぶ親子

## ■これ、知っちゃった？

### 「議会（定例会）の流れ」

- 決算審査報告 …… P 2～
- 委員会審査報告 …… P 4～
- 議場見学 …… P 6～
- 表決結果一覧 …… P 7
- 一般質問 …… P 8～
- 語り継ぐ小林の歴史 …… P 10～
- 金松 勲 議員のイチオシ！ …… P 15
- …… 裏表紙



令和5年11月1日発行

### これ、知っちゃった?

閉会中（議会が開催されていない期間）には、各種団体との意見交換会、行政視察などの委員会活動が実施されているほか、タブレット研修会や議員研修など、議員のスキルアップにも取り組んでいます。

また、開会前には定例会に備えてそれぞれ委員会を開催し、提案される議案についての勉強会を行うなど、円滑な委員会運営に努めています。



市民厚生委員会と社会福祉協議会との意見交換会



経済産業委員会と小林商工会議所との意見交換会

新人議員研修では、市内の公共施設（保健センター、八幡原市民総合センター、小林市地域防災センター、東方学校給食センター）を見学しました。



区長会との意見交換会



小林市地域防災センター見学



南九州中部市議会議長会 議員研修会

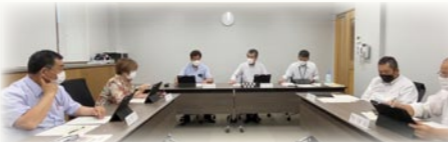


東方学校給食センター見学

総務文教委員会



経済産業委員会



市民厚生委員会



3 常任委員会 勉強会

## 議会（定例会）の流れ

9月1日

開会日

議長が開会を宣言し、定例会が始まります。市長が定例会に提案する議案について、提案理由を述べます。（提出議案説明書は8ページ）



9月4日～6日

一般質問

各議員が市政に対する質問や提案を行い、市長・部長などが現状や見解を答弁します。（詳細は10～14ページ）



9月11日・12日

議案質疑

開会日に提案された議案について、議員が疑問に思う点や詳しく聞きたい点などを質疑し、市長・部長などが市としての方針や考え方・提案に至った経緯などについて説明します。

9月14日・15日・19日

委員会・分科会審査

議案を3つの分野に分けた常任委員会（総務文教、経済産業、市民厚生）で、さらに詳しく審査します。（詳細は4～6ページ）



9月22日/26日

決算審査 / 予算審査特別委員会

3つの分科会で審査された内容について、各分科会主査が報告を行い、質疑を行います。質疑終了後は討論を行い、特別委員会としての可否を決定し、意見をまとめます。

9月28日

閉会日

各常任委員会・特別委員会での審査経過や結果を報告し、議会として議案等の賛否を決定します。（詳細は8～9ページ）

議長が閉会を宣言して、定例会が終わります。



本会議の様子は録画配信しています。9月定例会の録画配信ページはコチラのQRコードから⇒⇒⇒



作画：小林高等学校 2年 池田 一成さん

これ、知っちゃった?

◎今回は9月定例会（会期9月1日～28日）を例に、議会（定例会）の流れをご紹介します。

- ✔ **基本設計業務委託等を実施**  
(健幸のまちづくり拠点施設整備事業費 約4,611万円)
- Q 市民への説明については。
- A アンケート調査や関係団体・競技団体等への聞き取り、パブリック・コメントなど、コロナ禍における最大限の市民参加を求めた上で、基本計画を策定した。
- ◆委員からの意見◆  
住民への説明会を実施し、建設への周知・理解を深めてほしい。

- ✔ **畜産農家への支援**  
(優良肉用雌牛購入資金貸付事業費 約4億5,669万円)
- Q 宮崎県の種雄牛の状況は。
- A 現在は他地域の種雄牛が主力。県も優秀な種雄牛を育てるためゲノム解析等を用いた技術改良を進めている。市内にも優秀な種雄牛がいるので、市としても支援していきたい。
- ◆委員からの意見◆  
今後も畜産農家等への支援を行い、畜産農家数の維持及び産地の発展に努めてほしい。

- ✔ **水田維持管理支援**  
(多面的機能支払交付金事業費 約1億5,749万円)
- Q 人員確保の状況は。
- A 農地中間管理事業や地域計画なども考慮して、地域にとって一番よい体制を作る必要があると考えている。

- ✔ **市税の収納率は0.35ポイント上昇の96.21%**
- Q 収納率向上の取組は。
- A スマートフォン決済やコンビニエンスストアでの納付など、市民の利便性向上に取り組んでいる。また、職員配置や育成にも努めている。

- ✔ **三世帯同居率アップへ**  
(子育て世代転入・三世帯同居等促進事業費 約43万円)
- Q 今後の方針は。
- A 子育てを家族及び地域で支え合い、少子化対策に寄与するため継続して取り組みたい。
- ◆委員からの意見◆  
移住定住にもつながるため、事業の周知を図ってほしい。

- ✔ **人材確保は最重要課題**  
(介護保険事業特別会計歳出決算額 約58億8,039万円)
- Q 介護施設の人材確保は。
- A 最重要課題と位置づけ、第9期介護保険事業計画の中に盛り込んでいく必要がある。
- ◆委員からの意見◆  
関係事業者との協議を重ね、人材確保と充実した介護サービスの提供に努めてほしい。

# 令和4年度 決算審査報告

予算(お金)の  
使い方をチェック!

## 決算 概要

- ✔ **令和4年度一般会計決算**  
新型コロナウイルス感染症対策経費の減少等により、前年度を大きく下回る決算規模となった。

歳入総額 306億3,176万9,256円

前年度と比較して…

- 繰越金 約4億7,000万円 **増**
- 国庫支出金 約14億円 **減**
- 寄附金 約3億3,000万円
- 県支出金 約7億円

歳出総額 296億7,313万1,203円

主なものとして…

- 社会資本整備総合交付金事業費(道路等の整備に係るもの) 約5億円
- 健幸のまちづくり拠点施設(複合型総合体育施設)整備事業費 約4,600万円
- ふるさと納税推進事業費 約7億9,000万円

経常収支比率は前年度より5.1ポイント上昇の95.9%  
※経常収支比率とは…経常的な経費に経常的な収入がどのくらい  
充てられているかの比率で低いほどよい

- ✔ **ふるさと納税17億円**  
(ふるさと納税推進事業費 約7億8,663万円)

ふるさと納税推進事業費について質疑があり、事業者との連携やマーケティング強化を図り、シティプロモーション事業とも連動した展開の結果、目標額の12億円に対し17億円を超える寄附獲得が図られた。

- ✔ **デマンド交通開始に向けて**  
(デマンド型交通実証運行事業費 約460万円)
- デマンド型交通の実証運行を実施するための計画を策定し、本年7月から北西方地区で実証運行を開始。実証運行の検証後は、必要に応じて運行地域の拡大やスマートフォンアプリ等のシステム導入を検討する。

- ✔ **将来負担比率が10.3ポイント改善 67.0%に**

※将来負担比率とは…今後負担しなければならないお金が、通常見込まれる収入に占める割合のこと。将来の財政を圧迫する可能性を示していることから、低いほどよい

✓ 請願 2 件、陳情 1 件を採択

■請願第 3 号 新金鳥井地区水害に関する請願 → 全会一致で採択し、市長へ送付

■請願第 4 号 地方財政の充実・強化を求める意見書の採択を行い関係機関への送付を求める請願  
 ■陳情第 2 号 「免税軽油制度の延長を求める意見書」を国に提出することを求める陳情

経済産業委員会

総務文教委員会

全会一致で採択し、意見書案を委員会から本会議に提出

経済産業委員会

意見書案第 2 号

地方財政の充実・強化を求める意見書

【意見書の概要】

地域公共サービスを担う人材は不足しており、増大する行政需要に十分対応するため、2024 年度の政府予算と地方財政の検討に当たって、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立を目指すよう、国に対し強く求める。

★意見書全文はこちら▶▶▶



【結果】

本会議で総務文教委員長から提案理由説明があり、採決の結果、全会一致で可決、関係行政庁へ送付しました。

意見書案第 3 号

免税軽油制度の延長を求める意見書

【意見書の概要】

令和 6 年 3 月 31 日までとなっている機械等の軽油に係る軽油引取税の課税免除の特例措置について、農家等の経営が圧迫され、本市経済にも多大な影響を及ぼすことが懸念されることから、国に対し、免除措置期間の延長を強く求める。

★意見書全文はこちら▶▶▶



【結果】

本会議で経済産業委員長から提案理由説明があり、採決の結果、全会一致で可決、関係行政庁へ送付しました。

委員会  
審査報告

✓ 令和 5 年度一般会計補正予算（第 6 号）

補正額 1 億 9,503 万 5,000 円の増額

主なものとして…

|                                    |                 |
|------------------------------------|-----------------|
| ■地域経済緊急支援事業費<br>(プレミアム付商品券発行に係るもの) | 3,650 万円        |
| ■各物価高騰対策支援事業費                      | 3,917 万 3,000 円 |
| ■優良肉用雌牛購入資金貸付事業                    | 4,000 万円        |
| ■市道補修事業費                           | 1,124 万 6,000 円 |

◆デジタルドリルの活用 (小・中学校 ICT 教育推進事業費 約 101 万円)

個別最適な学習の推進を図るため、デジタルドリルの有償版を購入するとともに、校内ネットワークの整備を行う。

◆委員からの意見◆

効果や教職員の業務負担等を検証してほしい。

◆体育施設の LED 化 (社会体育施設整備事業費 1,693 万円)

南、三松及び三ヶ野山の地区体育館の水銀灯を LED 照明に交換し、二酸化炭素排出量や電気料の削減を図る。

◆委員からの意見◆

交換作業に伴う休館についての確実な周知に努め、快適なスポーツ環境を整備してほしい。

◆アクティビティ拠点施設 (すきむらんどアクティビティセンター整備事業費 400 万円)

すきむらんどにアウトドア・アクティビティの拠点施設を整備するための用地測量の経費。

◆委員からの意見◆

施設等の配置は利用者の利便性を十分に考慮を。また、大会等の開催に当たっては、住民の理解と協力が必要なため、周知と機運の醸成を図ってほしい。

◆寒波による漏水減免措置 (水道事業会計補正予算 過年度損益修正損 90 万円)

本年 1 月の寒波による露出管や給湯器等の漏水被害 105 件に対し、特別減免措置を行った。

◆移管先法人と十分協議を (保育所管理運営費 (臨時) 586 万円)

栗須保育園の民営化の進捗状況は。

移管について、移管先法人候補者や保護者、職員へ説明を行っている。

◆委員からの意見◆

移管先法人と十分協議し、移管後の運営に支障を来すことがないように努めてほしい。

◆さらなる支援体制充実へ (子ども・子育て応援事業費 約 151 万円)

現在行っている出産支援金について、10 月 1 日以後の対象者の交付額を 1 万 2 千円増額し、3 万 2 千円とする。

◆委員からの意見◆

出産支援は重要な事業。安心して子どもを産み育てられる環境づくり推進のため、さらなる支援体制を整備してほしい。

総務文教  
分科会・委員会

経済産業  
分科会・委員会

市民厚生  
分科会・委員会

議 場 見 学

7 月 20 日に小林小学校の 6 年生の皆さんが議場見学に来てくれました。子どもたちが書いた感想文を QR コードから読むことができます。

1 組  
感想文

2 組  
感想文

3 組  
感想文



### 令和5年第5回定例会 表決結果一覧 (令和5年9月1日~9月28日)

| 議案番号         | 議案名  | 表決結果           |
|--------------|--|----------------|
| その他<br>諮問3~5 | 人権擁護委員の候補者の推薦【9月12日採決】<br>●任期：令和6年1月1日から令和8年12月31日まで(3年間)<br>・楠元 充子(くすもと みつこ)氏<br>・有馬 泰子(ありま たいこ)氏<br>・村田 道子(むらた みちこ)氏 | 同意<br>(全会一致)   |
| 請願<br>請願3    | 新金鳥井地区水害に関する請願   | 採択<br>(全会一致)   |
| 請願4          | 地方財政の充実・強化を求める意見書の採択を行い関係機関への送付を求める請願  | 採択<br>(全会一致)   |
| 陳情<br>陳情2    | 「免税軽油制度の延長を求める意見書」を国に提出することを求める陳情  | 採択<br>(全会一致)   |
| 議員提出<br>議案1  | 市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について   | 原案可決<br>(全会一致) |
| 意見書<br>意見書2  | 【総務文教委員会提出】<br>地方財政の充実・強化を求める意見書   | 原案可決<br>(全会一致) |
| 意見書3         | 【経済産業委員会提出】<br>免税軽油制度の延長を求める意見書  | 原案可決<br>(全会一致) |

### ◆表決の分かれた議案の議員別賛否一覧◆

「小林市議会の運営に関する基準」に基づき、提案された全議案に対して、各議員の表決態度(賛否)を公表しています。掲載に当たっては、次のとおりです。  
(○:賛成 ●:反対 欠:欠席 除:法律により採決に加われない者 -:議長は表決には加わらないため)

| 議案番号             | 議案名                    | 堀研二郎 | 小川真 | 能勢誠 | 野田利典 | 松嶺勇一 | 橋本律子 | 永野雅己 | 金松勲 | 有木将吾 | 押領司剛 | 前田隆博 | 貴嶋憲太郎 | 竹内龍一郎 | 舞田重治 | 吉藤洋子 | 原勝信 | 鎌田豊数 | 大迫みどり | 高野良文 | 表決結果 |
|------------------|------------------------|------|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|------|------|-------|-------|------|------|-----|------|-------|------|------|
| R4 決算<br>議案 53   | 一般会計歳入歳出決算の認定          | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ●    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | -    | ○   | ○    | ●     | ○    | 認定   |
| 議案 59            | 後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定 | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ●    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | -    | ○   | ○    | ●     | ○    | 認定   |
| R5 補正予算<br>議案 64 | 一般会計補正予算(第6号)          | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ●    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | -    | ○   | ○    | ●     | ○    | 原案可決 |
| 条例関係<br>議案 73    | 公の施設に関する条例の一部改正        | ○    | ○   | ○   | ○    | ○    | ●    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | -    | ○   | ○    | ●     | ○    | 原案可決 |

### ◆◆ 討 論 ◆◆

**賛成討論** 永野 雅己 議員  
新型コロナウイルスの影響が続く中、感染症拡大の防止と社会経済の維持・継続の両立を目指し多くの事業に取り組まれていることを高く評価する。特に「健幸のまちづくり」の推進については、将来的な社会保障費の抑制につなげるため「こばやし健幸ポイント事業」を継続して実行するなど、積極的な事業を展開している。また、ふるさと納税については、「子ども医療費助成事業費」や「てなんど学校給食応援事業費」など有効的に活用されている。

**反対討論** 大迫 みどり 議員  
政府が進める「デジタル社会」に向け、市民のマイナンバー取得100%をめざし、専用車を追加するなどの事業を行った。マイナンバーカードの普及を強引に進める国のやり方にトラブルが続出している。地方創生臨時交付金を使った事業は、住民税非課税でない低所得者への支援策が不十分。一冊1万円のプレミアム付商品券は、低所得者が購入できないなどの課題解決がなされていない。健幸のまちづくり拠点施設整備事業は周知が不十分。

**賛成討論** 小川 真 議員  
国庫支出金を財源としたプレミアム付商品券発行や、物価高騰対策として各支援事業、子ども・子育て応援事業、令和9年に国民スポーツ大会を開催する「すきむらんどアクティビティーセンター」竣工に向けた整備事業に加え、Society5.0というAI人工知能を駆使した新しい社会を担う子どもたちの教育の一つとして小・中学校ICT教育推進事業に取組み、ICT端末を『文房具の一部』のように使える児童を育成する等、将来性のある現状に即したものである。

**反対討論** 橋本 律子 議員  
ICT教育推進事業費として「デジタルドリル」をモデル校で有償使用するのに101万2千円計上されている。小学校1年生から全学年で5教科を、中学校では全学年で9教科を使ってみるというが、一度に実施するのは無理がある。モデル校の学期反省で出された率直な声を参考に、もっと対象を絞って検証すべきではないか。近視が増えている実態も踏まえ、子どもの目を酷使し、将来にわたって影響を及ぼすことも警戒すべきである。

| 議案番号             | 議案名  | 表決結果               |
|------------------|--|--------------------|
| 報告案件<br>報告 5     | 【9月28日追加議案】<br>専決処分した事件の報告について<br>・市道215号向江馬場・深草線の管理上の瑕疵により一般車両が損傷した事故について、和解し、損害賠償の額を定めたもの                            | 報告に対する<br>質疑をもって終了 |
| 報告 6             | 【9月28日追加議案】<br>専決処分した事件の報告について<br>・細野地区体育館の管理上の瑕疵により利用者の衣服が損傷した事故について、和解し、損害賠償の額を定めたもの                                 | 報告に対する<br>質疑をもって終了 |
| R4 決算<br>議案 53   | 一般会計歳入歳出決算の認定  | 認定<br>(賛成多数)       |
| 議案 54            | 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定  | 認定<br>(全会一致)       |
| 議案 55            | 物品購入特別会計歳入歳出決算の認定  | 認定<br>(全会一致)       |
| 議案 56            | 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定  | 認定<br>(全会一致)       |
| 議案 57            | 西諸地域介護認定審査事業特別会計歳入歳出決算の認定  | 認定<br>(全会一致)       |
| 議案 58            | 介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定  | 認定<br>(全会一致)       |
| 議案 59            | 後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定   | 認定<br>(賛成多数)       |
| 議案 60            | 西諸地区いじめ問題対策専門家委員会特別会計歳入歳出決算の認定   | 認定<br>(全会一致)       |
| 議案 61            | 水道事業会計決算の認定  | 認定<br>(全会一致)       |
| 議案 62            | 下水道事業会計決算の認定   | 認定<br>(全会一致)       |
| 議案 63            | 病院事業会計決算の認定  | 認定<br>(全会一致)       |
| R5 補正予算<br>議案 64 | 一般会計補正予算(第6号)  | 原案可決<br>(賛成多数)     |
| 議案 65            | 農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)  | 原案可決<br>(全会一致)     |
| 議案 66            | 介護保険事業特別会計補正予算(第1号)  | 原案可決<br>(全会一致)     |
| 議案 67            | 水道事業会計補正予算(第1号)  | 原案可決<br>(全会一致)     |
| 議案 68            | 下水道事業会計補正予算(第2号)   | 原案可決<br>(全会一致)     |
| 議案 69            | 病院事業会計補正予算(第1号)  | 原案可決<br>(全会一致)     |
| 議案 75            | 【9月28日追加議案】<br>一般会計補正予算(第7号)   | 原案可決<br>(全会一致)     |
| 条例関係<br>議案 70    | 固定資産評価審査委員会条例の一部改正<br>・固定資産課税台帳に登録された価格に不服がある場合の審査の申出等の手続に係る押印等の義務付けを廃止するため、所要の改正を行うもの                                 | 原案可決<br>(全会一致)     |
| 議案 71            | 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正<br>・新型コロナウイルス感染症対策に係る感染症業務手当の支給の特例を廃止するため、所要の改正を行うもの  | 原案可決<br>(全会一致)     |
| 議案 72            | 使用料の徴収に関する条例の一部改正<br>・小林市コワーキングスペースに設置したミーティングスペースの利用について使用料を徴収するため、所要の改正を行うもの   | 原案可決<br>(全会一致)     |
| 議案 73            | 公の施設に関する条例の一部改正<br>・小林市立栗須保育園を民営化するに当たり、その用途を廃止するため、所要の改正を行うもの   | 原案可決<br>(賛成多数)     |
| 議案 74            | 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正<br>・就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部が改正されることに伴い、同法の条項ずれに対応するため、所要の改正を行うもの | 原案可決<br>(全会一致)     |



立新会  
有木 将吾 議員



コ  
チ  
ラ  
く  
は

# 学校給食に有機農産物

**問** 本市の有機農業の現状

**答** 有機農業の推進計画を策定しているか。

**問** 現在、有機農業の推進に関する計画は策定しているか。

**答** 有機農業を推進するため、推進計画や条例の制定を検討すべきでは。

**問** 県が策定しているみやざき農水産業グリーン化推進プランの中で、有機農業は茶や露地野菜を中心に取り組まれている。栽培技術の体系化や省力化、生産から消費まで一貫した地域ぐるみの取組が必要で、農業者や関係機関が一体となって取り組む必要があることから、農村コミュニティの再生に寄与するかどうかも踏まえて、研究する。



子どもたちが大好きな学校給食

**問** 学校給食に有機農産物を活用することについて、どのように考えているか。

**答** 学校給食で使用する場合は、安心安全で安定した量と質の確保が第一で、給食費の範囲内で献立を立てる必要がある。有機農産物の生産量の確保とコストの要件がそろえば活用したいと考えている。

# ナイトコンテンツ戦略

**問** 持続可能な観光地づくり

**答** 本市には豊かな食材、美味しい焼酎等がある。夜に泊まってもらえれば、早朝の熱気球や霧島連山の山頂で朝日を眺めることもできる。星のふるさと日本一を活かし、四季折々の夜にしか出会えない景色や心がわくわくするような体験といった仕掛けや展開が必要では。

**問** 2年前に実施した生駒高原の特色を生かしたグランピングイベントが好評で、昨年4月から多目的グラウンドを活用したキャンプを試行しているが、利用客は今年大きく伸びている。また、生駒地区全体で観光経済協議会が立ち上がる予定で、今後、活性化の展開を図っていききたい。



創生こばやし  
原 勝信 議員



コ  
チ  
ラ  
く  
は



地域資源を最大限活用する戦略を

**問** 食文化の振興に向けた取組

**答** 文化庁では多様な食文化の継承・振興の機運を醸成するため、「100年フード」という取組を推進しているが、47都道府県中、宮崎県だけが認定されていない。本市の郷土料理、食材についてはどのように考えるか。

**問** 学校給食で、がね、かねんしゅい、かしわのまぜぐり、チキン南蛮、鶏肉のみそころばかしなど、年2〜3回程度提供。また、西諸圏域合同で郷土料理講座にも取り組んでいる。

ナイトコンテンツとは、夜間の観光体験を豊かにして、観光客に地域の魅力をさらに楽しむ機会を提供すること。

# 地域循環で市を活性化



日本共産党  
大迫 みどり 議員



コ  
チ  
ラ  
く  
は

**問** 市内事業者の9割が小規模

**答** 小規模事業者は地域に根を下ろし、ものづくりやサービスの需要に応え、雇用を生み出すなど地域経済を担う重要な存在であるが、状況と対策は。

**問** 事業者数は年々減少している。経営資源に限りがあり、外部環境の影響を受けやすい小規模事業者は、コロナ禍や物価高騰により深刻な影響を受けている。稼ぐ力の向上に支援が必要。稼ぐ力の向上に展開し、必要な対策や支援を行っていききたい。

**問** 地域循環・生活密着型の公共事業や再生可能エネルギーの普及により雇用を創出し、公共事業の地元業者優先発注、地産地消、福祉の充実



暮らしに欠かせない地元の小売店

により地元消費の拡大を図るなど、地域経済の疲弊に歯止めをかける地域循環型の経済政策が必要であり、本市のまちづくりにおいても重要では。

**問** 地域内にある資源やエネルギーを活用して、地域で生産消費する地産地消と消費者の消費動向を連動させ、地域外から獲得した資金を地域内で循環させることで、持続的な雇用と所得が生まれ、地域経済活性化が図られると考える。

# 一般質問

市民の声を市政へお届け



意  
見  
答  
弁  
問  
答

議員が日ごろの議員活動を通して疑問に感じていることや改めたいこと、実現すべきことについて質問・提案し、市長・部長等が答弁します。

9月定例会では9人の議員が質問しました。

※一般質問者の各QRコードから、録画配信をYouTube（ユーチューブ）でご覧いただくことができます。



# 区・組への加入促進を



立憲民主党  
竹内 龍一郎 議員



コ  
詳  
チ  
ラ  
ク  
は

**問** 区・組への加入状況は。  
**答** 令和5年4月30日現在、加入率は世帯数ベースで約66%、人口ベースで約71%。  
**問** 未加入世帯の多い地区やその理由の分析は。  
**答** 新興住宅地や集合住宅などの多い地域で未加入世帯が多い傾向にあり、若い世帯の未加入が多いのではないかと考えている。  
**問** 自治会加入の意義は。  
**答** 多くの市民の参画により、地域の課題解決や、より良いまちづくりにも大きく貢献できるものと考えられる。  
**問** 区・組加入促進の補助金は。  
**答** 市が区長・組と締結している行政推進業務委託の業



のほりを立てて組加入を促進中

務に組加入促進が含まれている。新しく組加入や組を結成した区に奨励金を交付し、自主的、自発的な活動を推進している。  
**問** 第2次小林市総合計画では自治会加入率の目標値は74・5%。現在の約71%から3ポイント増加させる方法は。  
**答** 未加入世帯の新規加入のため、区長会と連携し、若い世代へ自治会の大きな役目である防災などの役割を周知する取組を進める。

# 外国語表記で国際化を



北霧島政新会  
野田 利典 議員



コ  
詳  
チ  
ラ  
ク  
は

**問** 国際交流の現状と今後の取組は。  
**答** 9月4日現在、市内に627名の在留外国人の方がおり、その多くが技能実習生。日本語教室の開催や小学生を対象とした国際交流事業、国際交流員の派遣による国際化理解促進の事業等も実施している。今後も関係機関と連携して情報発信を含め、国際化推進に向けた取組を進めていきたい。  
**問** 外国人対応のローマ字表記は。  
**答** 市内飲食店メニューのローマ字表記は見受けられない状況。まずは道の駅など公共的なところから取り組んでいければと考えており、民間



国際化推進のため外国語表記を

の飲食店へも働きかけていく必要があると考えている。  
**問** 農畜産業の振興  
**答** 国と農業者が燃油高騰対策として積立てを行い、価格高騰分を補填する施設園芸セーフティネット構築事業において、農業者の積立分の一部を昨年度から県が支援している。市もそれに応じて被覆資材等の価格高騰対策緊急支援事業を予算化している。今後も国県の動向を注視しながら、市として独自に支援していきたい。

# 畜産業の現状と今後は



創生こばやし  
永野 雅己 議員



コ  
詳  
チ  
ラ  
ク  
は

**問** 畜産業の現状は。  
**答** 配合飼料等の価格高騰が経営を圧迫し、子牛価格も大幅に下落している。このことは地域経済全体への影響が懸念されるため、市独自で酪農経営支援や和牛繁殖基盤強化等に取り組んだ。国際情勢が絡む事態であり一概に見通せないが、今後も状況を見定めながら、必要な施策を実施し、畜産農家を全力でサポートしていく。  
**問** B1（牛伝染性リンパ腫）検査について生産者からは賛否両論あるが、今後の方向性は。  
**答** 当初は座談会等を開催する予定だったが、新型コロナウイルスの発生により生産者へ周知する機会が作れなかった。陰性の雌子牛を導入し、増やすこ



9月初日の子牛セリ市の様子

とで市場の活性化にもつながる。今後も対策の効果と意義を農家の方々に説明しながら、進めていきたい。  
**問** 総合運動公園の雨水対策  
**答** 市は公園内に複合型総合体育施設及び駐車場を整備する予定であるが、雨水の排水対策は。現在の排水状況も考慮しながら、側溝の大きさや排水路などを含めて検討し、整備事業に盛り込む方針である。

# 必要な人に購入助成を



日本共産党  
橋本 律子 議員



コ  
詳  
チ  
ラ  
ク  
は

**問** 11年前に始めた自衛隊への個人情報提供は、今もやっているのか。  
**答** 現在も18歳と22歳になる方の氏名・生年月日・性別・住所を、紙媒体で提供している。  
**問** 提供したくない人への人権的な配慮をすべきでは。  
**答** 前向きに検討したい。  
**意** 自治体によってはホームページに提供したくない人向けの窓口を作っているところもあるため、そういった配慮をしていただきたい。  
**補聴器購入助成を**  
**問** 市内の加齢性難聴の方の人数の予測から補聴器購入者数を試算したところ、一人3万円の補助をするとして、

**補聴器購入助成自治体：全国で152**  
(2023年6月1日現在。橋本調べ)

**新潟県…30市町村**  
(新潟市・長岡市・三条市・柏崎市・小千谷市・加茂市・十日町市・見附市・村上市・燕市・糸魚川市・妙高市・五泉市・上越市・阿賀野市・佐渡市・魚沼市・南魚沼市・胎内市・聖籠町・弥彦村・田上町・阿賀町・出雲崎町・湯沢町・津南町・刈羽村・関川村・淡島浦村)

**宮崎県…1町(三股町のみ)**

小さな自治体でも助成を実施

年に約300万円の財源があればできるのだが。  
**答** 様々な事業があるため、難しい。国に求めていく。  
**意** 認知症予防としても、働きたい高齢者を支援する意味からも、補聴器をつけることは有意義だ。国県の施策を待たず、小林市での補聴器購入助成制度を進めてほしい。



巢の浦天神



天満大自在天神



菅原神社『梅の天神』の鳥居・本殿



# 語り継ぐ小林の歴史

シリーズ③④

菅原道真と天神さま

(小林市南西方地区)

菅原神社『梅の天神』は市総合運動公園テニスコート側の県道交差点を約300メートルえびの市方面に進んだ位置にあります。

天神様とは菅原道真公のことで、道真公は平安時代の貴族、学者、政治家で宇多天皇に仕え、醍醐天皇の時代に右大臣となりましたが、道真公の異例の出世をねたむ左大臣・藤原時平の策謀により大宰府に左遷されてしまします(昌泰の変)。京を出立する時に詠んだ梅の歌が有名で、その梅は道真公を慕って一夜のうちに大宰府へ飛来したと言われ、道真公は学問の神様としても良く知られています。

以前は現在の境内地から4キロメートルほど南

○議会への提言・疑問・質問などお寄せください。

---



---



---



---



---



---



---



---

○今回の「はなみずき」で関心のあることや感想があればお書きください。また、もっと読みたくなるような「アイデア」があればお寄せください。

---



---



---



---



---



---



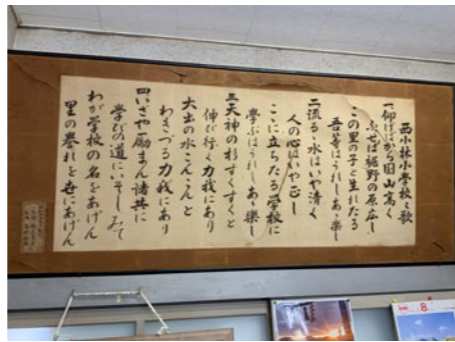
---



---

に位置する巢の浦天神山に『巢の浦天神』として祀られていたが、明治6年に現在地に遷座し、北西方永久井野の『天満大自在天神』も合祀され、現在に至っています。

昭和4年7月に制定された西小林小学校の校歌3番の歌詞には「天神の杉すくすくと伸び行く力我にあり」とあり、今も児童に慕われています。



西小林小学校校歌

←菅原神社境内の様子と西小林小学校6年生が校歌を歌う様子が動画でご覧いただけます。



(参考文献：小林史談会「ひなもり第廿八号」・小林市史第三巻・「小林の神社仏閣」より) 取材・編集：永野 雅己/能勢 誠

# 頻発する豪雨災害対策



公明党 鎌田 豊数 議員



**問** 豪雨災害が頻発する中、被害の最小化のため河川の流域治水にどう取り組むのか。

**答** 河川の通水断面を阻害している土砂の撤去、立竹木の伐採などによる維持管理が重要。県とも連携し、河川のパトロールや情報共有を継続して行っていく。

**問** 個別避難計画の進捗状況は。

**答** 個別避難計画は高齢者や障がい者など災害時に支援が必要な人のための避難計画で、対象者の抽出と基本情報の記載まで完了している。

流域治水とは、気候変動や社会の変化に関連して、河川の周りに住む人々や関係者が一緒に協力して、川の水を管理する方法のこと。

通水断面とは、水が通るための空間や場所のこと。



豪雨で流された農道

**問** 若年層の流出を防ぎ地元への戻りを推進する対策は。

**答** 東京のIT企業と雇用協定を結び、20名の雇用を予定。今後別の企業とも協力し、Uターン希望者を地域に呼び戻す方法を検討している。

**問** 若者にとって奨学金返済は大きな負担。奨学金返済支援事業を検討する考えは。

**答** 現在実施している人材確保対策としての奨学金返還支援等が国の特別交付税措置に該当するか調査するとともに、市の移住支援金制度も含め検討したいと考えている。

# 移住者が住みたいまち



立新会 能勢 誠 議員



**問** 地域の空き家情報は地元の方々が一番分かっている。地元のまちづくり協議会に空き家バンクの情報収集を委託することは検討できないか。

**答** 空き家バンクの情報収集は、以前区長にお願いしていたが、現在は「テノッセ」で相談対応と申請事務を行っている。老朽化が進んでいる物件が多く、登録をためらう傾向が強いことから、不動産協会と連携し、空き家情報との連動が可能か検証したい。

**移住者をケアする仕組み**

**問** 移住者は、慣れない土地での生活や人間関係で不安を抱えるケースが多い。移住者

の価値観や多様性を理解し、ニーズを把握する仕組みが必要。移住者のコンシェルジュ制度やサポーター制度を導入できないか。

**答** 現在も相談の際、先に来られた地域おこし協力隊の方に協力いただいで、小林市の情報を伝えてもらっている。移住前、移住後でどのようなケアができるか、検証を進めたい。また、転入時に移住者に対し相談先などの必要な情報提供を行うことについても関係部署と協議を進めていきたい。



移住・定住

小林市に移住・定住をお考えの方へ 移住定住の情報発信の充実を





金杯熱 議員の

イチオシ!!

# 日本一 しゅゆうぎゅう 種雄牛を目指して

生産者の浩さんと同じ名前が入った牛「**守浩桜**」

(右写真)は須木奈佐木地区「栗原浩さん・ミチ子さん」夫婦のもとに生まれ、現在は県種雄牛センターで飼育・管理されている優秀な種牛です。惜しくも出場辞退となった



守浩桜の立ち姿

令和4年全国和牛能力共進会(鹿児島大会)において上位ランキング入りが期待されていた優秀な種雄牛であり、今後の活躍が楽しみです。



生まれた子牛

今新たに、この種牛の子牛が誕生しています。この牛も親牛同様、**期待大**のことです。



栗原浩さん(右) ミチ子さん(左) 夫婦

※種雄牛(しゅゆうぎゅう)とは…優れた遺伝子(いでんし)を持つ選ばれた種牛のこと。

## ◆次の12月定例会(予定)は

- 開会日…11月29日(水)
  - 一般質問…12月1日(金)、4日(月)~6日(水)
  - 議案質疑…12月8日(金)
  - 閉会日…12月19日(火)
- ◎突発的な事情等により変更となる場合があります。

議会  
中継

◎定例会の「本会議」はライブ配信しています。インターネット検索またはQRコードからアクセスしてご覧ください。

小林市議会 動画配信

検索



## 編集後記

新メンバーになって2作目となった「はなみずき」はいかがだったでしょうか。今回は皆さまの生活に直結した決算の定例会でした。その議会の様子と流れを分かりやすく紹介しました。皆さまの声を議会で表現している仲間へ熱いメッセージをお寄せください。市民の皆さまと議会をつなぐ広報紙にまいります。

松嶺 勇一

----- 切り取ってお出してください -----



差出有効期間  
令和7年7月24日まで  
(切手を貼らずにお出してください)

郵便はがき

886-8790

(受取人)

小林市細野300番地

小林市役所 議会事務局

広報広聴委員会 行

(はなみずきNo.66 2023.9月議会号)



ふりがな  
ご氏名(イニシャルまたはペンネームでも可)

□□□-□□□□

ご住所

お電話 ( )-( )-( )